

開設記念シンポジウム2024

「ともに拓く、 新しい社会」

ー 地域と共に成長するー

地域連携研究センターとは

「ひとと まちを 繋ぐ。」神戸松蔭の地域連携

神戸松蔭女子学院大学は2024年、「地域連携研究センター」を開設しました。本学の持つ教育・研究成果、人材、施設などを活用し、地域の課題解決のため、行政、企業、NPOなどとの連携を進めています。また、これまでも、本学の学生たちは地域の皆さんとともに多彩なプロジェクトに取り組むことによって、他者との関係を築きつつ自分を発見し、未来に向けて確かな実践能力を身につけてきました。神戸の文化発信や神戸の特色を活かしたブランド開発への協力などを通して、魅力の創出も支援しております。センターの新設により、神戸にとどまらない近隣地域、さらには兵庫県以外の地域にも連携を広げ、ひととまちを繋いでいければ幸いです。

ムーミン × 神戸松蔭

「自分が自分らしく生きること」を受け入れ合う大学へ

神戸松蔭を運営する学校法人松蔭女子学院は、フィンランド人の女性画家・作家トーベ・ヤンソンが作った作品『ムーミン』との契約を結びました。今後は、作品に込められたさまざまな「価値」を教育現場で活用していきます。『ムーミン』は、教育世界一ともいわれる北欧・フィンランド発祥の作品で、哲学的な作風でも知られています。「自分が自分らしく生きること」や「他者が自分らしく生きることへの寛容さ」など、「多様性とう向き合うか」を考えるうえで大切なことが多く描かれています。共学化を予定している本学の象徴としてふさわしい『ムーミン』という作品を通じて、私たちが理想とする「ともに拓く、新しい社会」を表現していきます。



©Moomin Characters™

開設記念シンポジウム

12:30 ● 受付

13:00 ● 開始 (司会・進行: 川口 真規子 地域連携研究センター長)

徳山 孝子学長 あいさつ

13:10 ● 基調講演

伊東 久美子氏 (株式会社ライツ・アンド・プランズ 代表取締役社長)
「ムーミン作品で描かれる多様性・共生社会」

14:10 ● 講演

亀山 正芳氏 (神戸ファッション美術館 学芸部長)
「フィンランド(北欧)のデザイン ～暮らしの中の機能美～」

14:40 ● 休憩

14:50 ● パネルディスカッション

「ひととまちを繋ぐー地域貢献を軸とした大学教育の新しい挑戦ー」

ファシリテーター 稲見 直子 (本学人間科学部都市生活学科専任講師)

パネリスト 伊東 久美子氏／亀山 正芳氏／藤岡 健氏 (大学都市神戸産官学プラットフォーム事務局長/神戸市企画調整局長)

15:30 ● 質疑応答

15:40 ● 終了

神戸松蔭女子学院大学

(2025年4月 神戸松蔭大学へ名称変更)